



★コロナ禍での運動会

今年の運動会は、1～3年生の部(8:10～9:50)と4～6年生の部(10:10～12:10)の2部制で行われました!

入り口にはPTA役員がスタンバイし手指消毒の徹底。

さらに、各家庭2名までの入場制限も設けてありました。

1部が終わると保護者も入れ替え。低学年はダンスとかけっこの2種目だけだったので、あっという間に1部が終了。

今年の運動会、子供達にとって全学年で赤田や白田を応援した方が楽しかったのかもしれませんが…大人にとっては大助かり(≧▽≦)

- 1.前日からの場所取りが不要!
- 2.町内のテントを張らないので準備や撤去も不要!
- 3.テントの代わりに優先観覧ゾーンが設けてあり、自分の子供が見つけやすい!
(去年はどこにいるのか全く分からなかった…)
- 4.お弁当が不要! ←これが一番助かる(^ω^)



新型コロナウイルス感染症がもたらしたのはマイナスな物ばかりではなく、くしくも功を奏して今年の運動会は子供たちとの距離が近く、保護者にとってはとても参加しやすいものとなりました。

新しい運動会の在り方を考える良い機会になったのではないかと思います(*^o^*)

今回のコロナ禍を悲観的に捉えるのではなく、物事をゼロベースから考える良い機会と捉えてみるのもいいかもしれないですね♪(´0`)/

